

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	CA 技術小委員会	主 査 名：井上 文宏 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)	委員長名：早川 光敬 主 査 名：(岩澤 成吉)
設 置 期 間	2013 年 4 月 ~ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築生産の自動化技術、システム技術などの研究開発の啓蒙・促進を行う。 ・第 10 回ワークショップの企画・開催 (2015 年 2 月予定) ・第 15 回建設ロボットシンポジウムの企画・開催 (2015 年 9 月、土木学会、ロボット学会等と共同開催)	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：井上文宏 (湘南工科大)、幹事：蔡成浩 (鹿島建設)、幹事：中村聡 (東急建設)、 椎名國雄 (東海大学)、眞方山美穂 (国総研)、三浦延恭 (国士舘大学)、三輪明広 (戸田 建設)、森直樹 (大成建設)、関原弦 (フジタ)、羽田芳朗 (富士通)、浜田耕史 (大林組)、 深瀬勇太郎 (清水建設)、星野春夫 (竹中工務店) 13 名	
設置 WG (WG 名：目的)	設置 WG 名：次世代 CA 技術に関する調査研究 目的：近年の IT 技術、ロボット技術の進歩には目覚ましいものがあり、建築生 産でも各方面で適用が進んでいる。これらの技術動向と応用の可能性等を把握 し、次世代 CA 技術の適用を促進することを目的として調査研究を実施する。	
2015 年度予算	28,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 10 回ワークショップ (2015 年 2 月 19 日開催) 参加者数 未定 名
大会研究集会	1. パワーアシストスーツは建設作業の作業員不足時代の救世主になるのか？ (資料名) 上記テーマ名と同じ資料集
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 大会 PD の企画開催「パワーアシストスーツは建設作業の作業員不足時代の 救世主になるのか？」；パワーアシスト技術の利用方法、開発現状、メーカの 意見、使用者の意見を発表し、さらに討論によって現状のメリットや問題、今 後の展開などについて議論した。多くの来場者にパワースーツの活用方法や技 術を知ってもらう機会が得られた。 2. 第 15 回建設ロボットシンポジウムを他学会・協会と共同で開催した。 3. 第 10 回ワークショップを開催 (2016 年 2 月 19 日開催予定) では、「建築施 工における自動化・情報化の展望」をテーマとし、「多様化する自動化施工技術 について」4 編、「ICT を活用した生産管理手法について」4 編の発表を予定して いる。
委員会活動の問題点 ・課題	特になし

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、
最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出する

こと。